

特定非営利活動法人生活楽校学びの杜 第17回総会議事録

- 1 日 時 令和3年5月30日（日）14時から16時まで  
2 場 所 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲木曾屋180番地  
ラーニングアーバー横蔵 ホール2  
3 出席者数 \_\_\_\_人（うち書面表決者\_\_\_\_人、表決委任者0人）  
会員は、令和2年3月末日現在 19名です

4 議案提案

- (1) 議長選任の件  
(2) 議事録署名人の選出の件  
(3) 令和2年度事業報告ならびに決算報告について  
(4) 監査所見  
(5) 令和3年度事業計画（案）ならびに予算（案）決定の件  
(6) 役員の一部退任の承認の件

5 議事の経過の概要及び議決の結果

- (1) 議長に木村吉宏が全会一致で選出された。  
(2) 議長より、議事録署名人に湯浅明、浦田貴普を選任したいとの提案があり、承認された。  
(3) 小林正美より、別紙令和元年度事業報告ならびに決算報告が提出され、審議の結果、全会一致で承認された。  
(4) 鉄井宣人より、監査報告書の通り相違ないとの報告を全員で確認した。  
(5) 小林正美より、別紙令和3年度事業計画（案）ならびに予算（案）が提出され、審議の結果、全会一致で可決された。  
(6) 小林正美より、第3議案として新しい役員選任の提案があり、協議の結果選任されました。

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和3年5月30日 議 長 木村 吉宏 印

議事録署名人 湯浅 明 印

同 浦田 貴普 印

# NPO 法人生活楽校学びの杜 第17回総会議案

令和3年5月30日(日)

14:00~16:00

## 第1号議案 令和2年度活動報告、決算承認の件

1. 森林の楽校 森林ボランティアを4回実施しました。  
約40名の参加を得て、一定の成果をあげました。横蔵の財産区有林の手入れは15年間でほぼ終了し、新しい候補地として上名礼の私有林の手入れを開始しました。
2. 久々に森林の英語楽校を、ゆめ基金の支援事業として11月に実施しました。  
40名近い小学生の参加で、自然と生活の中で英会話で触れ合うことの大切さを教えてもらいました。コロナウィルスのため、日帰りの企画となりました。
3. 町の事業“はじめの一歩”のひとつとして、『街道を旅する揖斐川町』のイベント企画を秋に2回実施しました。地域の歴史や文化の再発見。  
次回以降はオンデマンドで日常的に実施します。
4. 地域内、及び他地域との新たな連携を探りました。  
廃校活用サポートセンター、子どもたちのスポーツクラブ活動のサポート。
5. 定款を変更し、団体名を『生活楽校学びの杜』に変更し、活動をエリアを拡大してリスタートしました。

## 第2号議案 令和3年度事業計画、予算決定の件

1. 風の谷 森林の楽校
  - ①新しい拠点を見出す  
年4回実施する
  - ②JUON NETWORK のもとで、三重県南伊勢や名張市の田畑と森林の楽校や、福井越前で始まる森林の楽校の開校に協力支援する。今後、いくつかの地域との連携を模索したい。
2. 森林の英語楽校
  - ①5月の連休と11月下旬に2泊3日の合宿スタイルを開催する。
  - ②常設化の方向を模索する

### 3. 地域の NPO との連携を強める

#### ①いび川クリーン大作戦

アースデイいびがわ

環境塾

#### ②西濃地域の森林サービス産業として DMO について研究する。

ドローンアカデミーや海外からの研修生の受け入れサポート事業など。

### 4. 四国徳島を中心に新しい活動を開始支援する。

①提供された徳島と愛媛県の山林を拠点に、森林サービス産業として、地域の連携と活動計画に着手する。

②篤志家の寄附を受け止めて、その気持ちを引き継ぎ、実現することに努力する。

### 5. 従来と異なる新たな発想で財源の創造と活動に必要な事務局体制を検討する。

寄附と同時に、事務局を維持できる自主事業、自主財源を工夫する。

### 6. 全国の廃校活用をサポートする活動を継続します。

5月頃に JUON NETWORK の PJ 活動として廃校利用サミットをやりたい。

## 第3号議案

### 役員選任の件

若干の理事が退任し、新しい体制でスタートします。

退任理事 小寺 春樹

弓削 智裕

仲井 博信 の3名 任期満了をもって退任。

以上、詳細は別紙参照

# 監査報告書

令和3年5月30日

特定非営利活動法人生活楽校学びの杜 令和2年度決算について、  
監査致しました。別紙提案の通り、適正に表示されていることを認めます。

監事 鉄井 宣人